

暴力団は、

義理人情に
厚い!?

なワケないでしょ。



金回りが
いい!?

なワケないでしょ。



楽しく
暮らせる!?

なワケないでしょ。



カッコ
いい!?

なワケないでしょ。



←
くわしくは
中のページで



暴力団に
断固NO!



もしも、暴力団に
誘われてしまったら…

- ❗ 誘われたらはっきり断ること
- ❗ 暴力団事務所などに絶対に行かないこと
- ❗ 連絡を取り合わないこと
- ❗ ひとりで悩まず、必ず親や学校、警察に相談すること

お問い合わせ・ご相談は

鹿児島県警察本部 組織犯罪対策課

〒890-8566 鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL: 099-206-0110

<http://www.pref.kagoshima.jp/police>

保護者および学校関係者等の皆さまへ

暴力団は、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)」に「集团的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」と定義されているように、その所属する暴力団組織の威力を利用し、自らの利権のためには法を犯すこともいとわない団体です。

青少年は、社会経験がとぼしく、様々な影響を受けやすい年代です。自由奔放に生きているように見える暴力団員の姿に幻惑されて、一種の憧れに似た気持ちを抱く青少年もあるようです。

暴力団員は、自分の手下として働かせて資金を得るために青少年を狙っています。組員になってしまうと、幹部の指示や上納金を納めるために犯罪行為に手を染めることとなりますし、やめたいと思っても簡単にやめることはできません。

青少年が、暴力団に加入することなく、また暴力団員による犯罪の被害を受けないようにするため、家庭・学校・地域・行政などが連携して、社会全体で青少年を暴力団から守らなくてはなりません。

青少年が一人で悩むことのない、相談しやすい環境をつくりましょう。暴力団に関係する悩みを受けたら、相談窓口にも早めにご相談ください。

男の生き様

暴力団は



なワケないでしょ。

だすっ

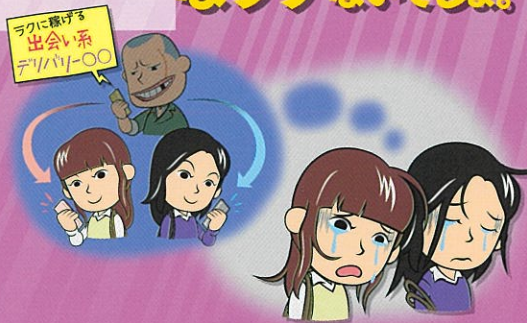


鹿児島県警察本部

このリーフレットは、青少年のみならず暴力団犯罪の被害にあわないよう、暴力団の実態を知ってもらうためのものです。

義理人情に厚い!?

なワケないでしょ。



暴力団員は、青少年の不満を理解したふりをし、たまに食事をおごったり小遣いをくれたりして「かっこよくて優しい」「自分のことをわかってくれる」と思い込ませます。

しかし暴力団員の本当の狙いは、活動資金を獲得する目的で自分たちの手下として働かせることです。そのために、暴力団の本当の姿を知らない青少年たちに狙いを付けているのです。

また、少女も例外ではなく、出会い系サイト等で親しくなった未成年者を言葉巧みに信用させ、いかがわしい店で働かせるなどして資金を得ようとしているのです。

義理人情どころの話ではありません。暴力団は、若い組員や少年・少女のことを私腹を肥やす養分としか見ていないのです。

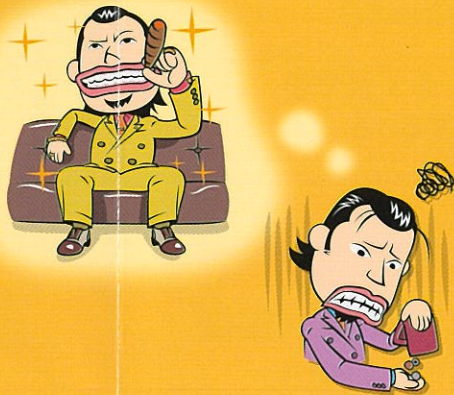
金回りがいい!?

なワケないでしょ。

暴力団という職業はないので、当然給料もありません。そのわりに若い組員は些細なことで呼び出されたり、呼び出しにすぐに対応しなければひどい暴力を受けたりします。

さらに暴力団には「上納金(会費ともいう)」という制度があり、組長や組に毎月何万円という金額を納める決まりがあります。そのため、組員は違法な仕事に手を出してでもお金を稼がざるを得ません。

しかし、兄貴分や幹部は自分が捕まらないように、それらの仕事はすべて新人に強要するのです。



一見、見栄をはって高級車を乗り回したりしていますが、生活に余裕はありません。

楽しく暮らせる!?

なワケないでしょ。

暴力団のことを「アウトロー」と称し美化する世界があります。まるで、何にも縛られず思いのままに生きる自由人のように錯覚しますが、実際そんなわけがありません。

組に入ると、新人はすぐに「部屋住み」として住み込みで組事務所の当番をさせられます。一日中事務所の電話番、掃除、炊事、組長や幹部の世話など使い走りばかりで自由な時間はありません。

また、今では有名なタレントも暴力団との関係が原因で引退に追い込まれる時代であり、暴力団と関係を持てば社会から孤立させられます。一旦、暴力団員になってしまえば、銀行口座も作れず、ホテルやゴルフ場も利用できず、暴力団に対する世間の風当たりは大変強いのが現状です。



暴力団の世界でどれほどの上がったとしても、思いのままの自由な生き方など望めません。

かっこいい!?

なワケないでしょ。



漫画や映画、テレビドラマなどでは、暴力団組員が主人公の作品がたくさんあります。それらの主人公はみんなかっこよく、いかにもモテそうです。また、学生時代はちょっとワルいタイプに人気があるものです。

暴力団はそこに目をつけ、フィクションの世界のありえないイメージを利用して、「男らしい生き方ができる」「大金が手に入る」「女性にもてる」などの甘い言葉で青少年を誘うのです。

また、暴力団同士が対立してけん銃を使ったりするため、一般の人が巻き込まれてケガをするなど、私たちの暮らしがおびやかされています。

漫画や映画、テレビドラマ等の主人公のようなかっこいい暴力団など、現実にはいません。



番外編

エスエヌエス

「SNSの姿を鵜呑みにするな!」

これホント。



利用者が爆発的に拡大し普及したSNS。これを利用する暴力団も決して少なくありません。元々自己顕示欲の強い彼らは、自分を誇示するためにむしろ積極的に利用するのです。中には実名で、組織名まで明らかにしているアカウントもあるほど。

ただ、これまでの話にもあったように、彼らが発信する“華やかな日常の一コマ”はあくまでも虚像であり、豪華な食事や高級な持ち物などの写真も、誰かのお供や借り物であることがほとんどです。

また、絆の強さや親しみやすさをアピールして若者を引き入れようとする手口も、これまでに紹介したとおりです。

漫画や映画、テレビドラマなどと同様に、SNS上の彼らを真実の姿だと信じることは、とても危険です。暴力団は、それらを鵜呑みにしてあこがれ近づいてくる若者を、暴力団に加入させたり、犯罪に巻き込もうとしているのです。